



林業によって木を切った後、再植栽が行われずにそのまま放棄されている「植栽放棄地」が広がりつつある南九州。本来であれば伐採後は再度植栽を行うことで永く、持続可能な森林資源を育成し活用していくことが林業ですが、木材価格が低迷し、植栽をしたくとも資金が捻出できずに裸地のままになってしまっています。これら伐採跡地にスギ・ヒノキ等の針葉樹の再植林ではなく、九州の元々の植生であるシイやカシを植えて自然の姿へ返し、森林本来の機能を早期に復活させ、自然と人が共生する空間を取り戻す、そんな未来の為の植林プロジェクトです。



## 南九州ではこんな植林活動をしています

2007年の植栽は秋に行われました。Present Tree Giftへのお申し込みいただいた皆様、Present Tree Liveにご参加いただいた皆様、ご支援いただいた企業の皆様により、12,456本の樹を植栽しました。

**植栽本数：12,456本**  
 2007年4月～2008年3月

車で山間部へ入ること1時間。  
 植栽現地へ足を踏み入れると、かなりの急斜面で地面には土や小石、雑草が生えています。

今年度に植栽したのは、シイやカシといった元々この山で自然に育っていた樹種です。周りの山々には杉林が広がっていますが、20年、30年が経た後にこの植栽エリアは広葉樹が織り成す複数の色彩を放つ山になります。

熊本県球磨郡球磨村です。この村は熊本県の南部、九州第2の河川「球磨川」中流部に位置している農業と林業が中心の村です。面積の88%が山林で村全体が山岳地帯。村の中央には球磨川が流れ、川をはさんで北に白岩山(標高1,001m)、南に国見山(標高969m)など700m以上の山々がそびえ、これらの山岳を縫って大小無数の川が球磨川に注いでいる、そんな豊かな自然に囲まれた村です。



遠くから見ると、伐採された一帯が伺えます



植栽地をもう少し近くから

植栽を行ったのは球磨村森林組合の皆さんです。12,000本を超える苗木の植栽は、急峻な地形と相まってかなりの重労働ですがそこはさすがプロの方々で、そのテキパキとした作業によって見る間に苗木が植わっていきます。一つ一つの苗木にはナンバープレートがつけられ、鹿に食べられないようにネットが張りめぐられます。このネットを張る作業が、また大変なのです。

### 樹を植える手順

1. 苗木の育成
2. 土地のかき起こし
3. 下草狩り
4. 鹿等の害獣対策(ネット張り等)
5. 植栽



植えられた苗木



植栽の様子



鹿に食べられた樹

作業は11月中旬に始まり、最終的に12月に完了しました。今後は年1回下草狩りをはじめ、継続して熊村森林組合によって樹が管理され、森の一部となります。今後の生長の様も随時公開していきますので、楽しみにしていただけれます。



## 南八ヶ岳 トピックス

### ■2007.4 植栽実施

樹の購入者はじめとした皆さんが参加しての植栽を行いました。地面のかきおこしと植栽作業を行った後、皆さんお気に入りの樹を選んでいました。



植栽にはげむ参加者

### ■2007.8 ヤマガラの森 夏の会

14名の方に集まっておりました。真っ昼間の暑い中、みなで山に上がって、鎌や鍬で草刈り。その後は森の下でたき火をして焼き芋、六兼屋の庭でBBQセットに炭火を入れて、トウモロコシを焼いてみんなで食べました。絶妙の焼き加減で、おいしかった～。



夏の会 皆さん

### ■2007.10 ヤマガラの森 秋の会

30人近い人たちが集まってくれました。前日台風で、天気が心配だったのですが、一夜明けてみれば快晴、気持ちがいい秋の日をみんなで楽しみました。



バウムクッヘンを焼いています

“木のケーキ”バウムクッヘンがこんがり焼けるいいにおいが森に漂って、最高でした。ありがとう

### ■2008.3 ヤマガラの森 春の会

植栽した梅になんと花が咲きました。3月30日、春の会では、薪の切り出ししました。

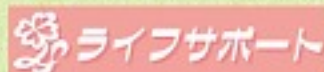


苗木に花が咲きました

## PT Collaboration プレゼントツリーコラボ 南八ヶ岳では以下の企業・団体からのサポートを受けています

### ■ライフサポート株式会社

ライフサポート社は東京足立区にある太陽光パネルの販売と施工の会社で、「ヤマガラの森」の企業スポンサーです。といっても、会社の利益をただ寄付するだけではありません。Present Treeの主旨を理解し、ユニークな方法で支援してくれています。ライフサポート社で販売から施工まで行った案件の施主さん(おもに個人住宅)に対して、「ヤマガラの森」の木を1件に1本、プレゼントしています。



### ■Familiar-e

Familiar-eは、NPO環境リレーションズ研究所が運営する市民参加型プロジェクトです。

地球環境保全の為に効果的なアクションを起こすために、「環境」に関する全くの素人集団が、同じく素人である一般生活者に向けて自分たちのメッセージを発信し、各々の「環境問題」への目覚めの場として、アミューズメント的要素を盛り込みながらより多くの生活者と共にエコアクションを実践することを目指しています。

その活動のひとつである、モデルやサッカー選手をはじめとしたタレント達が多数参加するチャリティーオークションの収益を、Present Treeの支援に充てています。



## Present Tree今後の予定

	2008年 4月	6月	9月	12月 2009年	3月
<b>PT Gift</b> <small>プレゼントツリーギフト</small> “贈り物に樹を植える” Present Treeのギフトです。			Present Tree 宮崎 スタート予定 Present Tree 佐渡 スタート予定		
<b>PT Collaboration</b> <small>プレゼントツリーコラボ</small> 植林活動と連動した企業による製品やイベント、キャンペーンの企画です。				天満屋・春のキャンペーン分植栽 エディーパワー環境プログラム分植栽 JCB OkiDokiポイント分植栽 他多数	
<b>Club PT</b> <small>クラブプレゼントツリー</small> 森林再生活動への協力・参加を募っています。		ヤマガラ夏の会	ヤマガラ秋の会 球磨村現地視察ツアー	ヤマガラ春の会	